



ひとりの声を大切に！

高山豊彦(とよさん通信)

第20号



2023年(令和5年)秋号

発行責任者：高山豊彦 TEL/FAX：0774-78-2935

E-mail：toyohiko.takayama.3272@gmail.com

WEB サイト：https://www.komei.or.jp/km/takayama-toyohiko-wazuka/

8月24日に 馬場正実 新町長の下、新たな体制による臨時議会が開催され、馬場町長の所信表明がありました。9月定例会は9月11日から17日間の会期で開催、令和5年度の補正予算や「和東町過疎地域持続的発展市町村計画（令和3年～令和7年）」の変更などについて審議を行うとともに、会期中の決算特別委員会では、令和4年度の一般会計及び6特別会計の収支状況や事業について審議を行いました。また、9月11日の一般質問では町長の所信表明に対しての質問を予定していましたが、当日体調不良のため欠席させていただきましたので、今号では決算特別委員会等を中心にご報告をさせていただきます。



決算特別委員会の主な質疑



決算特別委員会では、昨年度、基本水量の変更と料金が改定された簡易水道事業について、多くの質疑ありました。主な内容は下記のとおりです。

Q 基本水量の変更が大幅な値上げの原因となっている、住民生活への影響をどう考えているか。

A 平成28年から検討していたが、コロナの影響から昨年度の改定となった。使用状況の実態に合わせ基本水量の変更をさせていただいた。

Q 平成28年の経営戦略では25%が前提となっていたが、今回43%の値上げとなったが。

A 水道委員会で検討を進める中で、80%近い値上げが必要となったが、住民の理解が得られないため、43%の判断となった。

Q 料金の値上げは、西和東地域の水道管の老朽化により、本管の破損や漏水が多発し、早急な改修が必要で、水道会計の健全化を図ることが目的と認識しているが。

A 今年だけ見ても水道管の整備は旧西部水源の西和東地区しかない、下水道が入っている地域はほぼ耐震化が済んでいるが、住民の公平性を考えても、旧西部水源に1日も早く手を付けたい。そのためには一般会計の年度予算程度の費用が必要となる。今回の料金値上げにご理解をお願いし、できる限り水道を使用いただき、水道会計を安定させたい。

Q 下水道が整備されていない西和東地区は約50年経過しており、早急に入れ替えが必要だが、水道整備にかかる費用は、さらに料金を上げないと事業ができない。負担の公平性も考える必要がある。谷水・井戸の利用実態を調査し、全体の利用がどうか、試算できる資料を整理して、納得のいける根拠をもって水道事業の在り方、将来の料金値上げ実施を計画すべきでは。

A 個人の権利もあり、ご理解をいただきながら検討・調査に取り組み、経営戦略に反映させたい。値上げしなくても済むように事業を立案したい。



決算特別委員会での私の主な質問



Q 茶業の担い手不足が課題の中
和束茶ブランド化や新商品開
発事業は、今後の茶業にどの
ようにつながっていくのか。

A 和束茶の付加価値を付けるこ
とで、新たな商品開発や魅力
ある経営につながり、担い手
の確保につなげたい。

Q 農家の高齢化や更なる販路拡
大を考えると、町外からの担
い手を確保することも重要と
考えるが。

A 地元のことを考えながら、新
たな農業の在り方を考える中
で、マッチングや行政運営を
行いたい。

Q 下水道委員会の中で、将来的
に持続可能な汚水処理の在り
方を検討いただきたい。

A 近隣市町村では下水道整備計
画率 100%との市町もあり、
大谷処理場の在り方を考えな
がら、下水道の在り方、環境
問題等も併せて検討したい。

令和5年度主な補正予算

・茶源郷まつり補助金	300万円
・町葬実施事業	500万円
・茶源郷乗合交通生活お届け事業	391万円
・新型コロナウイルスワクチン接種事業	597万円
・祝橋整備事業	1205万円
・町道中溝学校線改良事業	650万円
・災害復旧費（農業用・道路橋梁・河川）	4660万円

議会で決まったこと

- ◎和束町総合保健福祉施設建設工事請負契約の締結
契約金額 16億1150万円
- ◎石寺景観展望施設整備工事（1工区）
請負契約の締結 4836万7千円
- ◎和束町過疎地域持続的発展市町村計画の変更（追加）
 - ・町道中溝学校線拡幅改良事業
 - ・児童発達支援センター改修事業
- ◎湯船辺地に係る総合整備計画の策定
 - ・公共的施設整備（橋梁）
 - ・事業費 3000万円
- ◎土地改良事業（災害復旧）
 - ・農業用施設災害復旧工事
 - ・金額 2000万円

“産業常任委員会で現地調査を行いました”

観光客の増加に伴い、地元住民や観光客の安全を確保するために、石寺地内で計画中の石寺橋の架け替え予定地と石寺景観展望施設予定地において、担当課から工事等の説明を受けました。



【石寺景観展望施設予定地】



【石寺橋架け替え予定地】

